

算数オンライン塾 2月9日の問題 一数の性質

1以上の整数 A と 0以上の整数 B に対して、「1 から A までの和」と B との和を、記号 $[A, B]$ で表すことにします。たとえば、

$$[4, 1] = (1+2+3+4) + 1 = 11$$

となります。同様に、

$$[3, 7] = (1+2+3) + 7 = 13$$

$$[2, 2] = (1+2) + 2 = 5$$

$$[1, 0] = 1 + 0 = 1$$

となります。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) $[[12, 34], 56]$ を求めなさい。

(2) $[A, B] = 2018$ となるような B にあてはまる整数のうち、最小のものを求めなさい。

(3) 1 から 2018 までの整数をそれぞれ $[A, B]$ の形に表します。ただし、それぞれの B は最小となるものを選びます。この 2018 個の A, B の組に対して、分数 $\frac{B}{A}$ をそれぞれ作るとき、できた $\frac{B}{A}$ の総和を求めなさい。

【式と考え方】

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--